

平成13年6月6日

各関係機関長 様

病害虫防除所長

ハウスミカンのミカンキイロアザミウマ発生情報について（送付）

このことについて、下記のとおり調査結果を送付します。今後、収穫期を迎えるハウスミカンに被害が発生する可能性がありますので、発生状況に十分注意されるとともに、ご指導方よろしくお願ひします。

## 記

## 1. 発生状況

5月30日を中心に植木町、天水町のハウスミカンでアザミウマ（スリップス）類が多発生し、ハウス周辺ではアザミウマが空中を飛んでいるのを目で確認できるほどであったと防除員や農協担当者から連絡があった。それを受けて6月1日から4日まで3日間、植木町のミカンハウス内外に黄色粘着トラップ（10cm角ITシート）を設置し、調査を行った。その結果は、以下のとおりであった。

トラップ設置場所	反復数	アザミウマの種類及び誘殺数	
		ミカンキイロ	その他
T氏ハウス内地点1	1	0	0
	2	1	0
T氏ハウス内地点2	1	0	0
	2	1	1
K氏ハウス内地点1	1	4	1
	2	0	0
K氏ハウス内地点2	1	0	0
	2	0	0
T氏ハウス外地点1	1	74	0
	2	20	0
T氏ハウス外地点2	1	15	0
	2	18	2
K氏ハウス外地点1	1	19	1
	2	30	3
K氏ハウス外地点2	1	56	6
	2	66	0

表中の数字は10cm角シート上のアザミウマ数

ハウス内は防除が実施されていたため、トラップで捕獲される虫数は少なかったが、ハウス外では多数捕獲され、ほとんどがミカンキイロアザミウマであった。

また、天水町でもミカンキイロアザミウマの発生が多かったとのことである。（病虫部による）

## 2. 防除対策

①ハウスミカンでは、加害は果実の着色初期から始まり着色が進むに従って被害も増加する。一旦侵入すると根絶が困難であるので、ITシート等で発生予察を行い、侵入初期（着色初期）から定期的に防除する。

②周辺の雑草で増殖するので、着色が始まる前に除草を行い発生源を少なくする。

③薬剤防除法については、病害虫防除基準を参照のこと。